

公益社団法人山口県看護協会 認定看護管理者教育概要

1. 教育理念

本教育機関は、多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族および地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する体制を整え、看護管理者の資質と看護の水準の維持および向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献する。

2. 教育目的・到達目標

	教育目的	到達目標
ファースト	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。	<ol style="list-style-type: none">ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。
セカンド	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。	<ol style="list-style-type: none">組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理課程を展開できる。保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。
サード	多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。	<ol style="list-style-type: none">保健医療福祉の政策動向を理解し、それが看護管理に与える影響を考えることができる。社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。